

ワークショップ「草と木の調査」における県立大磯城山公園の植物名ラベル設置作業実施報告

\* 北水 慶一

<はじめに>

大磯町郷土資料館では、平成11年度よりワークショップ「草と木の調査」を行なっている。活動の経緯、実施内容等の詳細については、「大磯町郷土資料館年報—平成11年度—」、「大磯町郷土資料館年報—平成15年度—」などに記載しており、ご参照願いたい。概略を記すと、本ワークショップは町民の方々と一緒に博物館資料を作成することを目的に開始したもので、町内の植物の目録化を目指し、活動を進めている。平成11、12年度は町内全域を対象に“秋の植物の分布調査”を行ない、平成13年度以降は、当館が位置する神奈川県立大磯城山公園で花ごよみ調査を中心に年20回の活動を行なっている。平成17年度はこれまでの活動を発展させ、神奈川県公園協会と共同で、園内の植物名ラベル(樹名板とも呼ばれる：以下ラベルと表記する。)の設置作業を実施したので概要について記したい。

<県立大磯城山公園の立地>

県立大磯城山公園は、大磯町の東西のほぼ中央に位置する。最寄り駅は大磯駅であるが、駅からは約2km離れ



図1 設置した植物名ラベル (Aboc 社製)

ており、大磯駅を經由して来られる方は徒歩もしくはバスの利用となる。園内には当館の他に公園管理事務所、展望台、茶室『城山庵』、東蔵などがあり、また、であいの広場、ひかりの広場、ふれあいの広場、もみじの広場の4つの性格の異なる広場が整備されている。駐車場は第1、第2駐車場の2箇所あるが、初めて来園された方、園内の散策を目的に来られた方は第1駐車場を利用されることが多く、当館のリピーターで展示見学やレファレンス等のため、来園される方は第2駐車場の利用が多い。この傾向は、第2駐車場が幹線道から離れた場所に位置し、初めて来られた方にとっては、場所が分かりづらいことが所以である。

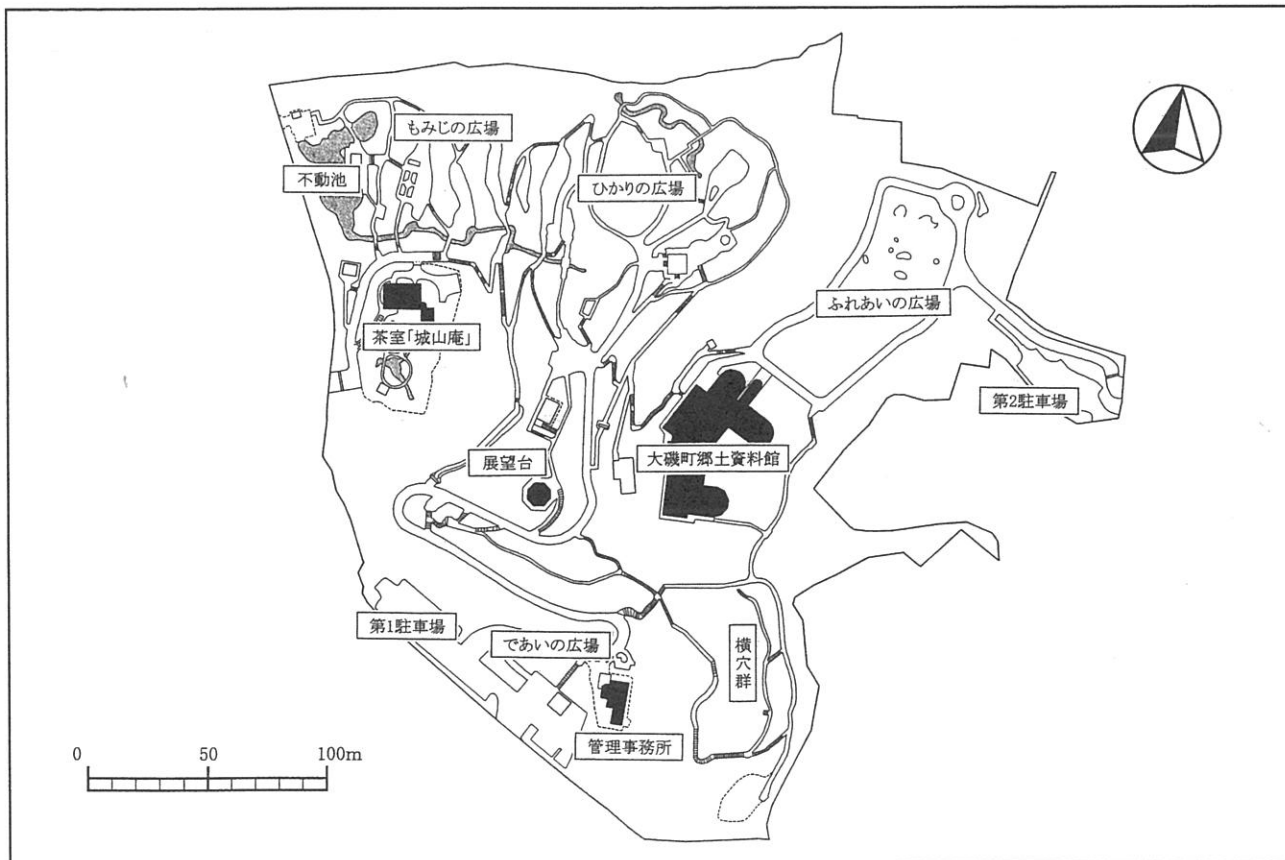


図2 県立大磯城山公園 (「県立大磯城山公園平面図 縮尺五百分之壱」をもとに作成)

(\* 当館学芸員)

＜ラベル設置の経緯＞

ワークショップ「草と木の調査」では、例年、以後の活動内容の検討を目的に年度末にアンケートを実施し、意見を聴取している。設問については年間の調査回数や活動の時間帯については選択式に、活動内容等に関しては自由に記入できるようにしている。

ラベルの設置作業については、城山公園の調査を開始してから2年目である平成14年度に実施したアンケートで、要望をいただいたことがきっかけになっている。当時の調査活動の実態としては、それまで継続してきた花ごよみ調査は、開花を確認して調査票に記録するものであり、本数が限られ、開花時期が短い樹木については触れる機会が少なく、草花を中心に調査が進んでいた。同定のしづらいイネ科、カヤツリグサ科を除いては、皆がある程度、草本類の同定ができるようになり、木本類の同定について関心を持ち始めた時期でもあった。参加者の方の意見としては、樹木に対して知識を深める機会が少ないので、ラベルの設置作業を通して、樹木に触れるきっかけを持ちたい。ラベルの設置は城山公園の来園者で、植物についての知識を深めたいと望んでいる方に対しても有益であり、設置する側と見る側、両者にとって有意義であるため、実施したいというものであった。

意見を活動に反映させようと検討したが、当館と城山公園とは運営母体が、それぞれ大磯町、神奈川県公園協会と異なっており、当館の事情だけで行動を移すのは難しく、神奈川県公園協会と歩調を合わせる必要があると判断された。将来的にラベルの増設することを念頭に入れつつ、要望のあった樹木を対象とする調査活動を導入した。このことから平成15年1月以降、これまでの活動内容とは異なる樹木調査、主に園内の樹木の同定や胸高直径の計測等を行なうようになった。

＜ラベルの設置状況の確認＞

ラベルの増設にあたり実態を掌握するため、平成16年1月に本ワークショップで園内すべてを巡回し、設置されている位置と種類名を調べた。確認できたラベルの数は250枚（後日の確認では263枚）であった。結果について更に細かく触れると、最も多かった種類はイロハモミジとツツジ科のオオムラサキで8枚、次に多かったものがクルメツツジとクマザサの7枚で、以下、アセビ、アラカシ、イヌシデ、クマザサ、スダジイ、ドウダンツツジの6枚が続く（表1参照）。設置状況としては、第1駐車場から展望台に向かい、お茶室の方面に向かう園路沿いに設置されているものが多いことが分かった。また、晩秋から冬にかけて目立つイロハモミジ、サザンカ、ヤブツバキや新緑の季節に目立つオオムラサキ、クルメツツジ、ドウダンツツジ、サツキなどツツジ類が多いことから、紅葉時期とゴールデンウィークの時期の来園者を意識して設置されているのではと考えられた。

表1 4枚以上ラベルが設置されている植物の種類

種名	数(枚)	種名	数(枚)
イロハモミジ	8	アオキ	4
オオムラサキ	8	ウメ	4
クルメツツジ	7	カクレミノ	4
クマザサ	7	キンモクセイ	4
アセビ	6	サザンカ	4
アラカシ	6	サツキ	4
イヌシデ	6	シャガ	4
クマザサ	6	ナギ	4
スダジイ	6	ニシキギ	4
ドウダンツツジ	6	ヒサカキ	4
ケヤキ	5	ヤブツバキ	4
タマリユウ	5	リュウノヒゲ	4

＜神奈川県公園協会からの呼びかけ＞

平成17年7月に神奈川県公園協会から、樹名板設置について、話しが持ち込まれた。一部、文言を変更した箇所と省略した箇所があるが企画案は以下のとおりである。

大磯城山公園内植物名札の設置について

1. 主旨

自然林を中心とした大磯城山公園は小規模公園であるにもかかわらず、草木の種類が550種にも及び絶滅危惧種の植物も散見されている。来園者の中には植物名を知りたいとの要望をお持ちの方も多数おられるため、大磯町郷土資料館が定期的実施している『草と木の調査』メンバーと連携を図り、樹名板の設置を実施する。

2. 実施の基本的考え方

公園内植物名については現在ふれあい広場、不動池等を中心に250枚余が設置されているが、設置エリアに偏りもある。このため、未設置エリアや設置枚数僅少エリアへの植物名札設置を重点に実施する。

設置にあたっては、大磯町郷土資料館の協力を得て、資料館が実施する樹木調査および名札設置調査の結果を踏まえ、公園協会職員および『草と木の調査』メンバーの合同作業とする。

なお、名札等の諸資材については公園協会が準備する。

3. 実施の手順と時期

(1) 大磯町郷土資料館の調査結果の再確認(7月)

郷土資料館および公園担当者による現場再確認

(2) 名札設置樹木の選定(7月)

郷土資料館担当者による検討・選定

(3) 在庫名札の整理(7月)

公園担当者が保有名札の名称と枚数の整理

(4) 選定結果と保有名札の突合せと不足名札の発注(8月上旬)

(2), (3)の突合せを行ない、不足名札を業者へ発注する。

(5) 『草と木の調査』メンバーへの説明(8月上旬)

郷土資料館から『草と木の調査』メンバーへ、趣旨および実施スケジュール等について説明

(6) 名札設置作業(9月)

公園職員および『草と木の調査』メンバーによる名札設置作業

(以下、省略)

上記の企画案において、未設置エリア、設置個数僅少エリアという記載があるが、未設置エリアとは横穴群周辺のエリアで、設置枚数僅少エリアとはふれあいの広場周辺のエリアのことである。p59の図10に既設のラベルの設置位置、増設したラベルの設置位置を地図上に表記したので、増設前の状況をご確認願いたい。

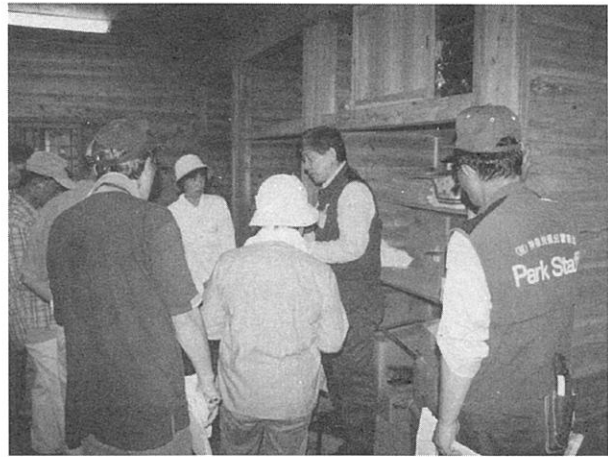


図3 8月27日の作業風景(取り付け方の説明)

<ラベル設置作業の工程>

当館の8月以降の年度事業計画を踏まえ、作業工程を検討し、実際に行なった作業工程は表2のとおりである。

ラベル増設の作業は3段階に分けられる。第1段階は、単純に未設置エリア、設置枚数僅少エリアの増設。第2段階は、公園全域を対象に設置箇所の見直しと設置状況の確認・修正。また、園内全域での設置枚数僅少箇所の増設。第3段階は公園全域の補足的な増設である。

第1段階は表2では、8月に行なった横穴群・ふれあいの広場周辺のラベルの設置作業があたる。未設置エリアとされる横穴群周辺の樹木については、前年の平成16年8月7日に横穴群周辺の園路脇の樹木で、胸高直径が約20cmを超え、目立つ樹木を選び、種名を調べ、目録化した。この資料をもとにどの樹木にラベルを取り付けるか8月6日に検討し、8月27日の実施に至った。設置枚数僅少エリアとされるふれあいの広場については、事前

に私の方で、広場全体での設置状況のバランスを見ながら、計画書を作成し、それをもとに作業にあたった。

第2段階の園内全域を対象とした増設・修正作業は、表2では8月27日に行なった既設のラベルの修正・取替え作業から2月25日のひかりの広場、もみじの広場周辺のラベル設置までの作業があたる。8月27日の修正・取替え作業は平成16年1月に実施したラベルの設置状況確認で、設置されている位置と種名とともにラベルの状態について記録をとっていた。色褪せて文字が読みづらくなっているものはラベルを取替え、草本類で枯れて無くなってしまったものは、ラベルを外した。9月24日の園内全域を対象とする樹木選定では、園路脇で幹が太く目立つ樹木、園路の折り返しの角に当たる部分に生えている樹木などを選び、1月以降、設置に向け、計画書の地図上に位置を記すとともに、実際にラベルを設置する樹木にも赤色のアクリルラッカースプレーで目印を付けていった。11月2日の展望台周辺の樹木選定は、城山公園園長 由良氏の要望により私が選定したものであり、大木でラベルがあつた方が良いと思われる樹木を選び、先の樹木選定と同様に計画書の地図上に樹木の位置を落としていった。特にスプレーで目印を付けなかったが、このことはラベルの設置作業をするうえで、大きな支障となった。11月の時点では落葉樹でもまだ葉が付いていたが、2月になると葉が全く付いておらず、同定に苦慮した。樹皮に特徴があるものは、スムーズに取り付け作業が進んだが、若い木でまだあまり樹皮の特徴が出てきていないものは、同定することができず、取り付けをやめた。樹木選定時の異なった作業要領のため、作業進行のバラツキが生じたが、1月28日と2月25日の作業で園内全域のラベル増設作業を実施することができた。

第3段階では、県公園協会が保有する未使用ラベルで、更に設置できそうなものを選び出し、補足的にラベルを増設した。表2では3月25日の作業がこれにあたる。

上記3段階の作業でそれぞれ設置したラベルの数は表3に示すとおりである。

表2 作業工程

実施日	作業内容
7月20日	在庫名札の整理(神奈川県公園協会担当)
8月6日	横穴群周辺 ラベルを設置する樹木の選定
8月27日	横穴群・ふれあいの広場周辺のラベル設置作業 既設のラベルの修正・取替え作業
9月24日	園内全域を対象にラベル設置樹木の選定
11月2日	展望台周辺を対象にラベル設置樹木の選定
11月	ラベルの発注(神奈川県公園協会担当)
1月28日	ふれあいの広場・であいの広場周辺のラベルの設置作業
2月25日	ひかりの広場・もみじの広場周辺のラベルの設置作業
3月25日	園内全域を対象とする補足的なラベルの増設作業

表3 各段階におけるラベルの設置・取り外し枚数

段階	作業内容	数(枚)
第1段階	ラベル未設置エリア・設置枚数 僅少エリアのラベル設置	23枚
第2段階	園内全域のラベル設置	98枚
	修正によるラベルの取り外し	8枚削除
第3段階	園内全域の補足的な増設	32枚
設置枚数 153枚、取り外し枚数 8枚		

<おわりに>

このたび実施した作業では153枚のラベルを増設し、既設のラベルを8枚取り外したため、現状のラベル設置数は409枚となった。作業にあたった者は明らかに公園を散策する中で、ラベルが増えたことに気づくのだが、以外にも一般の散策者で実施前と実施後の変化に気づかれる方は少ないかもしれない。約7haという広大な場所で約150枚増えたからといっても、正直のところ明確な変化は見られていないし、また来園者それぞれの植物に対する興味の度合いにもよると思う。しかしながら、実施にあたったものは本作業を通して学べたことは多いように思える。見る人にとって、どの高さにラベルを取り付けたら見やすいか、また同じ種類の植物が群生している場所や同様に同じ種類の樹木が連立している場所などでは、どういう配置にしたらよいかなど、その都度、打ち合わせながら作業にあたった。また、正確な情報を提供しようと数名のチームを組んで繰り返し、同定を行なったことで、自ずと樹木に対する知識が深まっていったように思う。反面、反省としては、今回の作業は限られた時間の中で実施した作業であり、取り付け方にむらがあったように思われる。ラベルは樹木が肥大生長しても、幹に食い込まないように、収縮性のあるコイル状のロープで取り付けしたが、最初に取り付けた状態で縛りが緩いものもあった。今後、継続的にメンテナンスを行なっていくこと必要であると思われる。

以下、p54 から p58 まで、既設のラベル、増設のラベルの種名と設置位置を記したので、ご参照願いたい。園内でラベルを見たことをきっかけとして、植物に関心を持たれる方が増えることを望む次第である。また、小中学校の総合学習等で教材としてのご利用いただければとも考えている。

<謝辞>

ワークショップ「草と木の調査」の活動に際し、ご理解、ご協力をいただいた神奈川県公園協会の皆様、植物名ラベルの設置にあたりご配慮いただいた県立大磯城山公園 園長 由良伊佐雄氏に厚く御礼申し上げます。

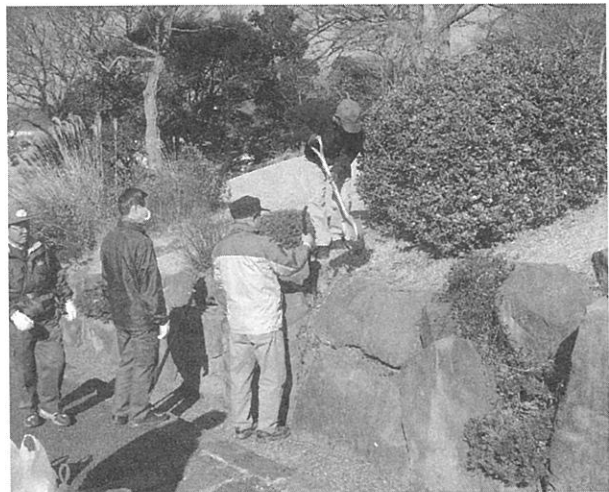


図4 1月28日の作業風景

本事業について、作業員全員の名前で報告すべきかと思うが、本報告においては企画調整の部分に重点を置きまとめており、企画進行・調整担当の立場で記載している。したがって、筆者がこれまでの活動を整理し、取りまとめている。以下、調査及び設置作業参加者を列記する。敬称は略させていただいている。

調査参加者

(平成15年度)

宮川紀子・石井竹夫・外川敏子・越川幸子・大木幸子・山本忍・宮原恒夫・山口千志・脇久美・安積良隆・長谷川倫子・川原一恵・熊沢恵子・平島靖士・中山美知子・鈴木昭夫・中村明子・中村ふぢ(順不同)

(平成16年度)

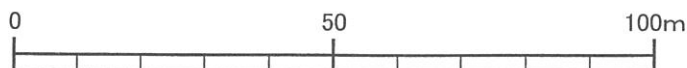
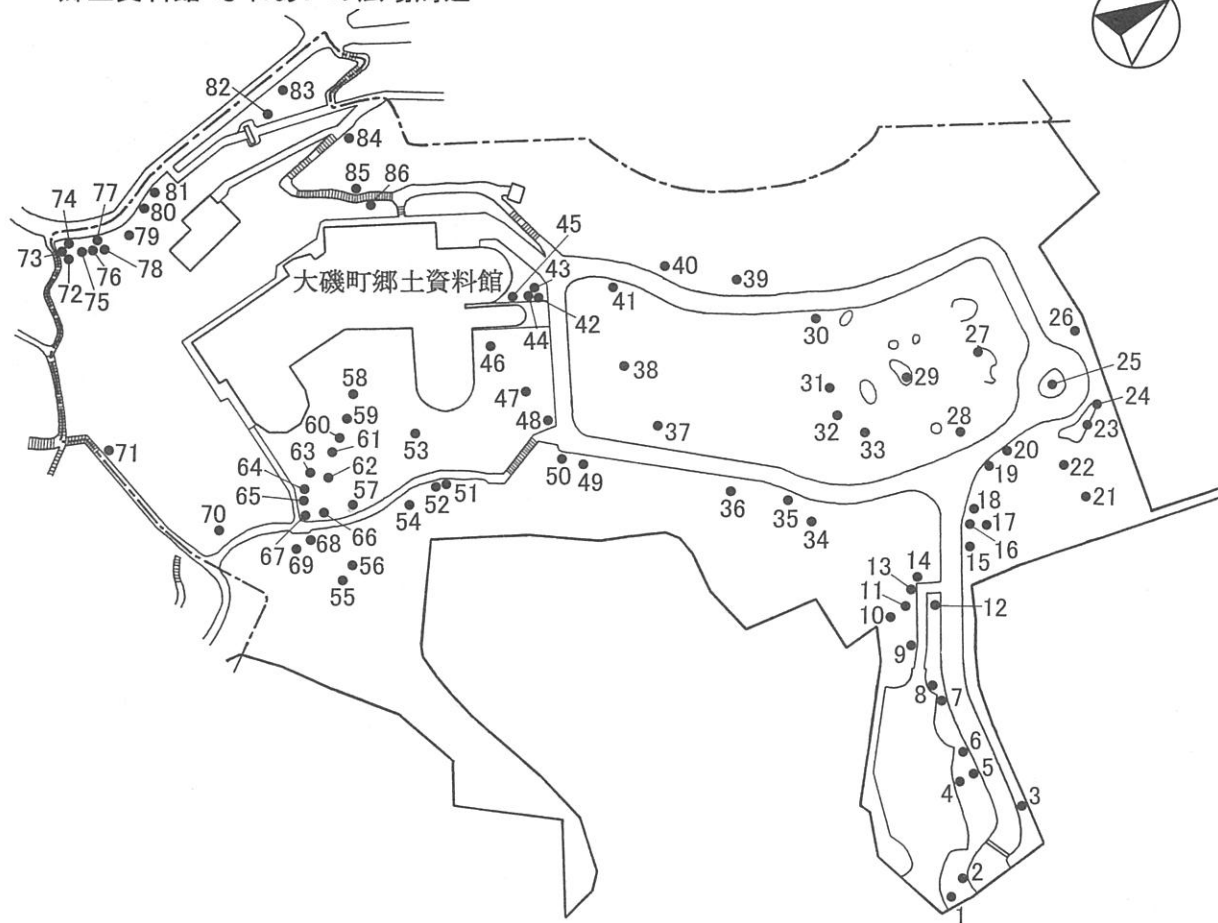
宮川紀子・石井竹夫・外川敏子・越川幸子・大木幸子・山本忍・宮原恒夫・山口千志・脇久美・安積良隆・川原一恵・平島靖士・鈴木昭夫・中村明子・中村ふぢ・大喜多泰郎・真田弘・山本章博・山本正代・小寺恵二郎・小寺美智子・添田公一・村田愈子・松島弘美・松島まり子・村上敦子・芹沢菊江・福井英二・加藤まさ子・吉川武士・吉田昌江・高木千代美(順不同)

調査参加者・設置作業参加者

(平成17年度)

宮川紀子・石井竹夫・外川敏子・越川幸子・大木幸子・安積良隆・川原一恵・平島靖士・鈴木昭夫・中村明子・中村ふぢ・大喜多泰郎・真田弘・山本章博・山本正代・小寺美智子・添田公一・村田愈子・松島まり子・村上敦子・加藤まさ子・吉川武士・吉田昌江・高木千代美・鹿野光子・加藤君代・内山千代子(順不同)

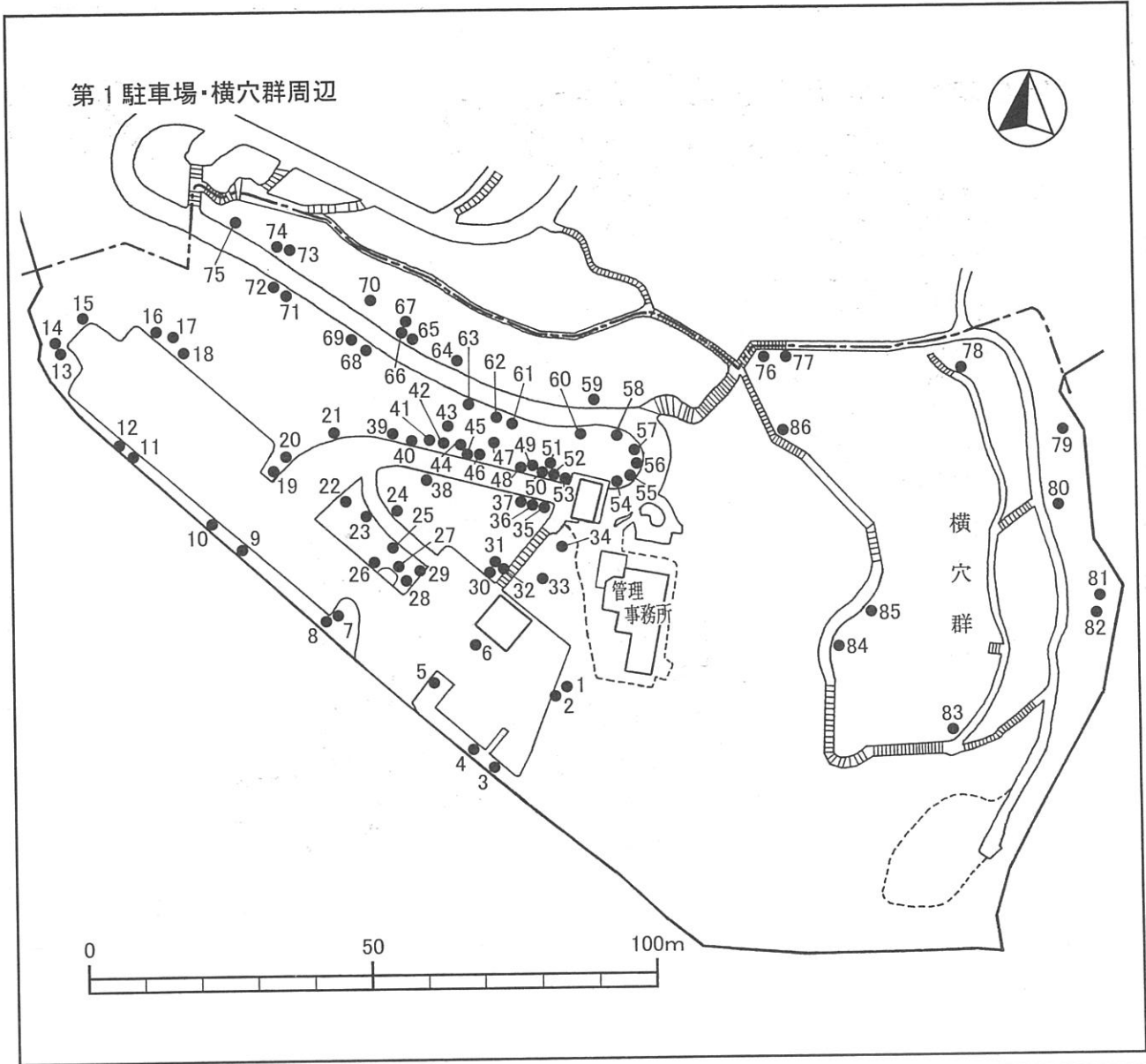
郷土資料館・ふれあいの広場周辺



No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名
1	ケヤキ	23	シロタモ	45	サツキ	66	ヤマモモ
2	シロタモ	24	アカメガシワ	46	ケヤキ	67	キンモクセイ
3	サワラ	25	カヤ	47	エノキ	68	サザンカ(フジノミネ)
4	アラカシ	26	モチノキ	48	ウメ	69	イロハモミジ
5	ヤブニツケイ	27	カナメモチ	49	ムラサキシキブ	70	モウソウチク
6	エノキ	28	カクレミノ	50	クマノミズキ	71	アオキ
7	マユミ	29	カクレミノ	51	サザンカ(サンコウニシキ)	72	ヤブラン
8	カンツバキ	30	ムクノキ	52	イヌシデ	73	ニシキギ
9	アジサイ	31	モチノキ	53	シャリンバイ	74	ニシキギ
10	シラカシ	32	シラカシ	54	サザンカ(チクブジマ)	75	イロハモミジ
11	カキノキ	33	シラカシ	55	モウソウチク	76	ハマカンゾウ
12	アカマツ	34	クヌギ	56	ムラサキシキブ	77	ハマギク
13	イブキ	35	クヌギ	57	ハコネウツギ	78	ハマカンゾウ
14	エノキ	36	カマツカ	58	コクマザサ	79	スタジイ
15	サワラ	37	イヌシデ	59	アセビ	80	リュウノヒゲ
16	シロタモ	38	スタジイ	60	ナツツバキ	81	イヌシデ
17	エノキ	39	ヤブツバキ	61	ボケ	82	コクマザサ
18	カクレミノ	40	ケヤキ	62	ニシキギ	83	コクマザサ
19	アラカシ	41	シラカシ	63	ハナミズキ	84	イヌシデ
20	アラカシ	42	ヒラドツツジ	64	コブシ	85	イヌシデ
21	ネズミモチ	43	ユキヤナギ	65	ドウダンツツジ	86	タブノキ
22	オオモミジ	44	サザンカ				

図5 郷土資料館・ふれあいの広場周辺の植物名ラベル設置位置図

○の表記は既設ラベル、●の表記は増設したラベル



No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名
1	ニシキギ	23	スダジイ	45	リュウノヒゲ	66	イロハモミジ
2	アセビ	24	モチノキ	46	ハゼノキ	67	ユズリハ
3	ザクロ	25	コクマザサ	47	シュロ	68	ムラサキシキブ
4	ドウダンツツジ	26	コクマザサ	48	マンリョウ	69	イヌシデ
5	クルメツツジ	27	ビワ	49	シュロ	70	トベラ
6	エメキ	28	モチノキ	50	タマリユウ	71	ツブラジイ
7	クルメツツジ	29	ツブラジイ	51	イヌシデ	72	ヒサカキ
8	エノキ	30	シモツケ	52	ジンチョウゲ	73	マンリョウ
9	ムクノキ	31	ナギ	53	タマリユウ	74	コナラ
10	ケヤキ	32	シモツケ	54	イロハモミジ	75	イロハモミジ
11	ケヤキ	33	ナギ	55	タマリユウ	76	シャガ
12	ドウダンツツジ	34	サカキ	56	ガクアジサイ	77	ヤツデ
13	ツゲモチ	35	ヤブコウジ	57	タマリユウ	78	ケヤキ
14	ムラサキシキブ	36	リュウノヒゲ	58	タマリユウ	79	タブノキ
15	アオキ	37	イロハモミジ	59	アオキ	80	タブノキ
16	ハギ	38	ヤブコウジ	60	ヒサカキ	81	ヤブニッケイ
17	ハギ	39	スダジイ	61	モクレイシ	82	ヤブニッケイ
18	ヤマグワ	40	イロハモミジ	62	アオキ	83	ハゼノキ
19	シモツケ	41	エビネ	63	リュウノヒゲ	84	クヌギ
20	ジャノヒゲ	42	ヒサカキ	64	クヌギ	85	コナラ
21	ドウダンツツジ	43	エビネ	65	クマザサ	86	イヌシデ
22	サンゴジュ	44	ヒサカキ				

図6 第1駐車場・横穴群周辺の植物名ラベル設置位置図

○の表記は既設ラベル、●の表記は増設したラベル

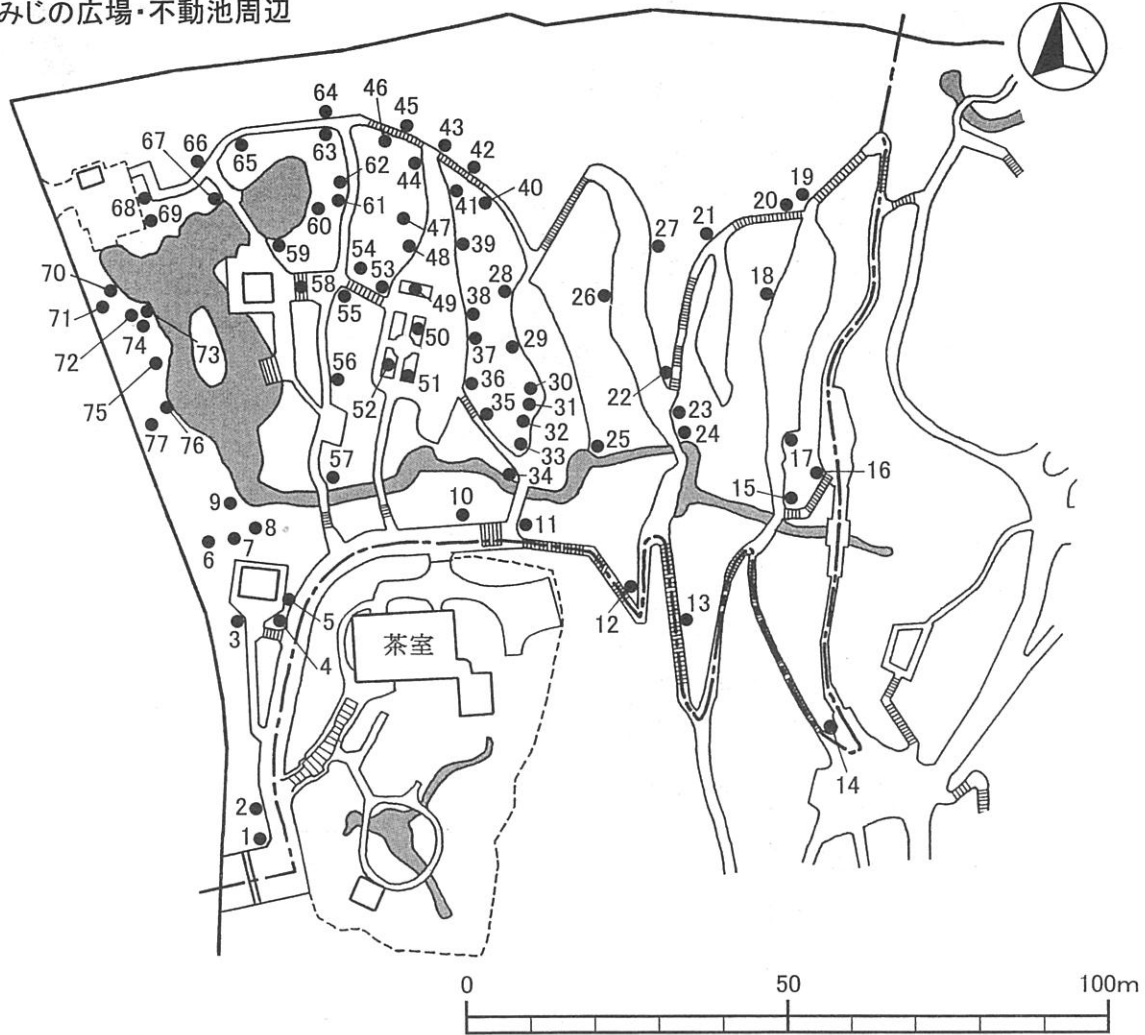


No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名
1	ヤブラン	19	ヤブツバキ	37	ハイビヤクシン	55	アジサイ
2	シャクナゲ	20	オオムラサキ	38	クチナシ	56	アジサイ
3	タマスダレ	21	アセビ	39	ヤマザクラ	57	イヌシデ
4	ジンチョウゲ	22	キャラボク	40	アセビ	58	ヒイラギ
5	イソギク	23	アセビ	41	ヤマユリ	59	ケヤキ
6	ニシキギ	24	トサミズキ	42	イヌシデ	60	スダジイ
7	ボタン	25	ハマギク	43	ウメ	61	ムラサキシキブ
8	ハカタジロ	26	イソギク	44	ハイビヤクシン	62	アラカン
9	ネムノキ	27	ムクゲ	45	キンモクセイ	63	イロハモミジ
10	ハゼノキ	28	クルメツツジ	46	ガクアジサイ	64	ムクノキ
11	スダジイ	29	オオムラサキ	47	スダジイ	65	ミズキ
12	キンモクセイ	30	オオムラサキ	48	フイリヤブラン	66	ヒサカキ
13	コナラ	31	シナヒイラギ	49	オオムラサキ	67	スギ
14	コナラ	32	ユキヤナギ	50	アケビ	68	ケヤキ
15	ヒュウガミズキ	33	クロガネモチ	51	クマノミズキ	69	タブノキ
16	ツブラジイ	34	サツキ	52	クヌギ	70	ミツバツツジ
17	スダジイ	35	クチナシ	53	キリシマツツジ	71	サルスベリ
18	クヌギ	36	ムクゲ	54	ヒイラギ		

図7 展望台・茶室「城山庵」周辺の植物名ラベル設置位置図

○の表記は既設ラベル、●の表記は増設したラベル

もみじの広場・不動池周辺



No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名
1	ケヤキ	21	ケヤキ	40	シロダモ	59	イロハモミジ
2	オカメザサ	22	ヤツデ	41	ジャノヒゲ	60	ユキヤナギ
3	ツツブキ	23	フッキソウ	42	シャガ	61	ヤブツバキ
4	ヤマモモ	24	シャガ	43	ケヤキ	62	コデマリ
5	ツツブキ	25	セキショウ	44	サツキ	63	アジサイ
6	ドウダンツツジ	26	コナラ	45	シャガ	64	ヤマツツジ
7	スダジイ	27	ミズキ	46	チャボリュウノヒゲ	65	ウメモドキ
8	アラカシ	28	ギンモクセイ	47	ヤブツバキ	66	クマザサ
9	オオムラサキツツジ	29	コブシ	48	スダジイ	67	ウメ
10	イヌマキ	30	クルメツツジ	49	ナツツバキ	68	ドウダンツツジ
11	アセビ	31	クルメツツジ	50	ナツツバキ	69	ヒイラギモクセイ
12	ヤブニッケイ	32	オオムラサキ	51	クルメツツジ	70	キリシマツツジ
13	タブノキ	33	コブシ	52	ナツツバキ	71	ケヤキ
14	アセビ	34	セキショウ	53	サカキ	72	オオムラサキ
15	フッキソウ	35	キンモクセイ	54	スギ	73	ウメ
16	タブノキ	36	アラカシ	55	モウソウチク	74	アラカシ
17	タブノキ	37	エノキ	56	エノキ	75	サツキ
18	ヤブミョウガ	38	モチノキ	57	イヌシデ	76	サルスベリ
19	エノキ	39	モウソウチク	58	ヤブツバキ	77	イヌシデ
20	スギ						

図8 もみじの広場・不動池周辺の植物名ラベル設置位置図

□□□□□ の表記は既設ラベル、●●●●● の表記は増設したラベル



ひかりの広場周辺



No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名	No.	植物名
1	コクマザサ	23	キズイセン	45	ニシキギ	67	ウメ
2	コクマザサ	24	アラカシ	46	モチノキ	68	ガマズミ
3	イロハモミジ	25	キリシマツツジ	47	ミズキ	69	ヤマハゼ
4	イヌシデ	26	モチノキ	48	オオバヤシャブシ	70	ゴンズイ
5	スギ	27	オトメツバキ	49	ヤブツバキ	71	アカマツ
6	スタジイ	28	トベラ	50	ヒイラギモクセイ	72	コナラ
7	チャボリュウノヒゲ	29	シナヒイラギ	51	スタジイ	73	アラカシ
8	ハカタジロ	30	ヒイラギナンテン	52	ヒイラギ	74	クヌギ
9	クスノキ	31	ラップズイセン	53	ギンモクセイ	75	ゴンズイ
10	クマミズキ	32	イロハモミジ	54	アラカシ	76	コナラ
11	ミズキ	33	スタジイ	55	オカメザサ	77	シロダモ
12	ジャノヒゲ	34	ヤマモモ	56	モッコク	78	フクジュソウ
13	イヌシデ	35	ナギ	57	イヌシデ	79	アラカシ
14	クチナシ	36	ウメ	58	サカキ	80	コナラ
15	カンツバキ	37	ボケ	59	アオキ	81	ハゼノキ
16	ヤツデ	38	シャガ	60	タブノキ	82	イヌシデ
17	エビネ	39	シャガ	61	クヌギ	83	クマザサ
18	ハゼノキ	40	ハナニラ	62	タブノキ	84	ハゼノキ
19	クルメツツジ	41	アラカシ	63	ケヤキ	85	イヌシデ
20	モッコク	42	カクレミノ	64	ヒサカキ	86	クマザサ
21	カゴノキ	43	アセビ	65	スギ	87	クマザサ
22	マツモトセンノウ	44	ナギ	66	ヒサカキ	88	クマザサ

図9 ひかりの広場周辺の植物名ラベル設置位置図

○ ○ ○ ○ ○ の表記は既設ラベル、● ○ ○ ○ ○ の表記は増設したラベル



置図(「県立大磯城山公園平面図 縮尺五百分之壱」をもとに作成)



図10 県立大磯城山公園 園内全域の既設植物名ラベル、増設植物名ラベル設置位置図(「県立大磯城山公園平面